

## 新学年のスタート。心の準備はできていますか。

今日から皆さんはそれぞれ新学年に進級し、2,3 年生となります。2 年生の皆さんは中堅学年として、3 年生の皆さんは最上級生としての自覚が求められる立場となります。本日は始業式。外の冷涼とした空気に身も心も引き締めながら、新たな決意を記憶にとどめ、よいスタートを切って欲しいと願います。

新任式では新たな先生方をお迎えします。3 月にお別れした先生との思い出が脳裏をよぎる毎日ですが、その思い出を大切にしながら、新たに赴任された先生方とも交流を深め、自分の成長に必要な何かを示唆していただきましょう。また、明日は入学式。2.3 月の高校入試を経て 153 名の皆さんが君たちと同じ本校での生活をスタートさせます。皆さんが入学当時そうだったように新入生の皆さんも少なからず不安な気持ちも持ちつつ、本校の生活をスタートさせるでしょう。皆さん自身の学校での生活目標も大切にしながら、他者に配慮する姿勢や行動をお願いします。

3 月は感染症拡大防止の観点から通常の学校生活ができなかった期間がありました。しかし、皆さんは学習習慣の定着と学力向上のためにスタディサポート(学びの基礎診断)にむけての事前学習に積極的に取り組んでくれました。3 年生は受験を終え、結果が間もなく返却されますが、学年全体としての取組の成果が出ているようです。個人的に GTZ が上向いていない人は更なる改善が必要です。個人成績表をしっかりと見て学習法などの修正を試みましょう。2 年生の皆さんは、3 月に学年全体での休校措置がとられたため、4 月当初の日程を変更し、実力テストの当日と翌日にスタディサポートを実施します。テスト続きで大変だと思いますが、気力で乗り切り、春休みの事前学習等の成果を確認しましょう。

さて、部活動では、皆さんは日々の練習に精励しています。その練習にはさまざまな目標があるかと思いますが、一番の目標は公式戦や演奏会などで最大の成果を発揮できるようにするためだと思います。部活動は自分の好きな競技や楽器の演奏などが活動の中心で、部活動の空間には少々の苦勞があっても、それを厭わない皆さんがいます。よく、「文武両道」などといって勉強と部活動の両立を生活の目標にする学生がいますが、往々にして「武」を立てすぎて「文」が立たない、つまり部活動をやりすぎて勉強に手がつかない、ということが多くの学生の悩みなのでしょう。「少年老い易く学成り難し」ですが、「一寸の光陰も軽んずることなく」勉強も部活動と同じように最大の成果を試験などで発揮するために、日々取り組みましょう。その取り組みは部活動と同じように必ずあなたを幸せにしてくれると信じています。

最後に4月に皆さんに配付する「進路の手びき」の巻頭に寄せた進路指導係からのメッセージを先行してお届けします。

## 「激動の時代を生きる力をつける」

2020 年に開催される予定だった東京オリンピックが新型コロナウイルス感染症により 1 年延期され、2021 年の開催となりました。奇しくも、この年は東日本大震災からちょうど 10 年が経過した年。オリンピックを震災からの復興の象徴とすべく準備が進められ、感染症の混乱の中で開催されましたが、震災の被災地は、とても復興したとは言いがたい状態のようです。

国外に目を向ければ、数年前に米中間で貿易戦争が始まりました。と思えば、世界的パンデミックによる経済の低迷。2022 年 2 月にはロシアのウクライナ侵攻が始まり、世界の政治・経済・軍事の環境は短期間に大きく変化するができました。このことは、直接、間接に私たちの生活に関わることで、皆さんにも決して無縁なことではありません。皆さんが、社会に出る前にその前途を塞がれてしまうかもしれません。

このような激動の時代の中で、皆さんが力強く生きていくためには、常に社会の動きに目を向け、今のよりも進化した自分になるための視座を確立しなければなりません。新聞や本を読んだり、インターネット等から情報を収集したりして社会の動向を注視しなければいけません。また、その社会において、適切な判断や行動ができ、豊かな経済生活が営めるような力をつけなければいけません。皆さんが進む道は、激動の時代をつくりだしている困難な社会にそのステージがあり、その進む道につながる本校での進路研究は皆さんが目指す明るい未来、社会への道しるべになると考えているからです。